

事業所名

あさぎり音楽堂児童デイサービス

支援プログラム

作成日

2024年

9月

24日

法人（事業所）理念		音楽の持つ力を福祉という領域で役立てたい。この思いのもと、音楽堂では障がいを抱える児童から支援を必要とする高齢者まで、幅広い福祉の充実を図るための事業を展開することで社会へ貢献する事を理念としています。		
支援方針		利用者様への支援を、多角的にまた将来を見据え、音楽が持つ力（感情、知覚、認知の活性化など）と、社会生活において必要とされるライフスキルを強化する為、基本的な生活能力を支援する療育を、音楽療法士やミュージシャン、保育士等が多層的に協働して個々のニーズに沿って支援する方針です。		
営業時間		月～金（10:30～19:00）／長期休暇等（10:00～18:30）	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	・各利用児さんの状況・特性・ニーズに適した安心できる居場所作りに努め、来所してから帰宅までの一連の流れを大まかにルーティン化する事を意識して支援します。（時間の理解、衛生面の習慣を身に着けるなど） ・日々の集団音楽活動を通して、座位の安定・姿勢の保持等の強化、心身の健康状態の把握に努めます。		
	運動・感覚	・パズル、プリント学習（シール貼り、点つなぎ、迷路など）、製作活動、おやつクッキングなどを通して、感覚を用い広げることで、こだわりを緩和する支援など。 ・集団音楽活動や個々の音楽活動を通して、微細運動や感覚統合につながる活動を目指しています。		
	認知・行動	・個々の特性や嗜好に応じた活動を通して、認知機能を促し、時間や物と物の関係性への理解、適切な行動への支援に努めます。 ・集団音楽活動を通して、動作と音の因果関係の理解、自己・他者・楽器の3項関係の確立など。		
	言語コミュニケーション	・絵カードや学習プリント、絵本、ゲームなどを用いて、言葉の理解を促したり、発語に働きかけます。療育の様々な場面でやり取りを行い、適切な意思表示を促して行きます。 ・集団音楽や個々の音楽活動を通して、自己と他者の要求の理解、適切な関わり合いへの理解、発声や発語の促進を支援します。		
	人間関係社会性	・療育全体を通して、他者との信頼関係を形成する事。それらの促進のための支援を行い、社会性を育成できるように支援します。 ・集団音楽や個別の音楽活動を通して、やり取り場面を設定し個々の表現できる機会をもたらし、受容される体験を通じた情緒の安定、活動準備や片付けなど役割を自然に身に着ける行動の獲得などを目指して支援します。		
家族支援		必要に応じご相談・困りごとなどに対応し、ご家族と共にご利用児さんにとってより望ましい成長に向けて支援が行える様、努めます。	移行支援	進学時や卒業後の生活に向けた、先を見通した適切で必要とされる支援を考慮して目標を設定し、スムーズな移行を支援します。
地域支援・地域連携		地域の健康体操の会場提供、地域の連絡会などへの参画、相談支援事業所との連携ほか。	職員の質の向上	虐待防止・身体拘束防止のため等の定期的な研修実施。職員の資格取得支援等、キャリアパスに基づく質の向上。
主な行事等		初詣（1月）、節分イベント（2月）、ひなまつりイベント（3月）、こどもの日イベント（5月）、たなばたイベント（7月）、夏休みお出かけランチ（8月）、お月見イベント（9月）、ハロウィンイベント（10月）、おやつクッキング（月2回程）、ジェンバ大会（8月）、神戸市西区福祉フェアに参加（10月）、クリスマスコンサート（12月）、お誕生日会（各月）、マリンバ教室（毎火曜日）、外出イベント（主に長期休暇中）など		